

家計簿A

記入のしかた



- 家計簿の記入については、お手数をおかけしますが、本冊子『家計簿の記入のしかた』をご覧ください、正確な記入をお願いします。
- 家計簿の記入は、黒色の鉛筆・シャープペンシルまたはボールペンでお願いします。

家計簿の4種類(Ⅰ～Ⅳ)の記入欄に、それぞれ該当するものを記入してください。

家計簿に記入する「支出」は各世帯員が支払う金銭のすべて、「収入」は各世帯員が受け取る金銭のすべてです。

Ⅰ 口座自動振替による支払



- 公共料金、家賃、住宅ローンの引落としなど

Ⅱ 口座への入金 (給与・年金等)



- 毎月の給与や賞与、公的・個人年金、仕送り金など
- 収入から引かれる税金や社会保険料など

Ⅲ 現金収入又は現金支出



- ショッピング、利用サービスの支払、せん別・祝金など

- 賃金(現金)、謝礼金、せん別・祝金など
- 口座からの引出

Ⅳ クレジット・電子マネー など現金以外による購入



- クレジットカード、掛買い・月賦、電子マネー、商品券、デビットカード、口座間振込など
- 自分の店舗で販売する商品の自家用・贈答用の消費

具体的な記入方法については、裏表紙の索引から、該当ページをご参照ください。

- 世帯員の預貯金口座から口座自動振替で行っている、公共料金、家賃、保険料の支払や、住宅ローン、クレジットカード払いの返済など毎月または定期的に行う支払を記入してください。
- 記入にあたっては、支払う料金の領収書や口座自動振替通知票、預貯金通帳などで支払の種類、金額をよく確かめ、家計簿の記入対象期間に引落しがあった分を記入してください。
- 公共料金や家賃などの支払をクレジットカードで行っている場合は、「クレジット 掛買い・月賦」欄に「○」を記入してください。
- 左のページには、口座自動振替やクレジットカードで毎月の支払が行われている代表的な項目をあらかじめ印刷しています。該当する支払がある場合は、各項目の欄に記入してください。



1 電気料金・ガス料金

器具代・工事費などが含まれている場合は、使用料金と区別して「28」番以降に記入してください。

2 NHK放送受信料金

NHKのBS放送受信料を含みます。
※NHKおよびケーブルテレビ以外の衛星放送受信料は「28」番以降に記入してください。

3 携帯電話料金

スマートフォンを含む携帯電話料金は、請求書などを見て、請求金額(支払金額)の合計額にプロバイダ料金(インターネット接続料)や固定電話料金などが含まれているときは、それぞれ該当する欄に分けて記入してください。

内訳が区別できない場合は金額をまとめて記入し、セット料金に含まれる内容を記入してください。

携帯電話料金と合わせて支払っている「有料コンテンツ利用料」※1、「有料コンテンツ利用料以外の買い物代等」※2、「機器代金分割支払分」は、携帯電話料金の内数としてそれぞれ該当する欄に記入してください。

4 ケーブルテレビ

ケーブルテレビ受信料にインターネット接続料や固定電話料金などがセット料金として含まれているときは、それぞれ該当する欄に分けて記入してください。

内訳が区別できない場合は「ケーブルテレビ等受信料」に金額をまとめて記入し、セット料金に含まれるものを「○」で囲みます。

5 新聞代

該当するものを「○」で囲みます。日刊工業新聞や株式新聞などの業界紙は「その他」とします。電子版は「28」番以降に記入してください。

6 保険料

種類や何月分の支払かを記入し、積立型か掛け捨て型かを「○」で囲みます。

7 クレジットカード代金の引落し

クレジットカードの代金が口座から引き落とされた場合は、何月分かを記入してください。複数のカードの引落日額をまとめて記入してもかまいません。

I 口座自動振替による支払

※「今月の支払分」については、この家計簿を記入した期間の支払分について記入してください。
※クレジットカード、掛買い、月賦による購入分の支払をしたときには、「クレジット 掛買い・月賦」欄に「○」を記入してください。
※「13 新聞代」及び「24~26 保険料」については、該当するものを「○」で囲んでください。

支払内訳 (種類、品名等)		今月の支払分 金額(円)	クレジット 掛買い・月賦
1	電気料金 (8 月分) 1	5,727	
2	都市ガス料金 (8 月分)	6,344	
3	プロパンガス料金 (月分)		
4	水道料金 (7 月~ 8 月分)	5,373	
5	NHK放送受信料金 (8 月~ 9 月分) 2	2,520	○
6	インターネット接続料(8 月分)	990	○
7	固定電話料金 (8 月分)	6,362	
8	携帯電話料金 (8 月分) [プロバイダ料金 ・IP電話通話料 3]	28,780	○
9	うち 携帯電話事業者による 代行徴収分	有料コンテンツ利用料 ※1 (1,460)	
10	うち 機器代金分割支払分(電話機器代金等)	有料コンテンツ利用料以外の買い物代等 ※2 (8,570)	
11	ケーブルテレビ等受信料 (8 月分) 4	3,600	
12	インターネット接続料・固定電話代・携帯電話代・その他()		
13	新聞代 (8 月分) 5	3,093	
14	住宅ローンの返済 (月分)		
15	家賃 (9 月分)	80,000	
16	共益費又は管理費 (9 月分)	2,000	
17	月極駐車場料金 (9 月分)	8,000	
18	学校給食費 (小学校) (9 月分)	3,030	
19	学校授業料 () (月分)		
20	P T A会費 (小学校) (9 月分)	300	
21	学校教材費 (小学校) (9 月分)	3,000	
22	保育所・幼稚園の保育料 (幼稚園) (9 月分)	9,870	
23	国民年金保険料 (9 月分)	16,490	
24	(学資) 保険料 (積立・掛け捨て) (9 月分) 6	13,110	
25	(学資) 保険料 (積立・掛け捨て) (9 月分)	13,110	
26	(終身年金) 保険料 (積立・掛け捨て) (9 月分)	13,100	
27	クレジットカード代金引落し (7 月分) 7	35,000	
合計		259,799	

- 印刷されていない項目の支払を、世帯員の預貯金口座から口座自動振替などで行っている場合は、右のページの自由記入欄(「28」番以降)に記入してください。
- 同じ種類の支払が複数ある場合は、「28」番以降にそれぞれ分けて、種類・目的がわかるように、また、○月分・○期分のようにいつの分の支払かを記入してください。
例)保険料、保育料など
- 手持ち現金に動きがない口座自動振替による支払は、『家計簿』への記入漏れを起こしやすいので特に注意してください。

8 (つづき)への記載例

デパートの友の会など、毎月の積立金や会費を口座自動振替によって支払っている場合に記入してください。

9 クレジットカードで支払っている場合

BSの受信料など毎月の利用料金の支払をクレジットカードで行っている場合は、「クレジット 掛買い・月賦」欄に「○」を記入してください。

10 合計

ページごとの合計金額を記入してください。ただし、()書きにした金額は、合計欄には含めません。

※1 有料コンテンツ利用料

有料のゲーム、音楽、アプリのダウンロードなどにかかった料金のうち、携帯電話料金と合わせて支払っている分を記入してください。
なお、購入した時点では、「IVクレジット・電子マネーなど現金以外による購入」欄に記入してください(13ページ参照)。

※2 有料コンテンツ利用料以外の買い物代等

洋服や日用品などを購入した代金のうち、携帯電話料金と合わせて支払っている分を記入してください。
なお、購入した時点では、「IVクレジット・電子マネーなど現金以外による購入」欄に記入してください(13ページ参照)。

I 口座自動振替による支払(つづき)

	支払内訳 (種類、品名等)	今月の支払分	クレジット
		金額(円)	掛買い・月賦
28	〇〇百貨店友の会会費 9月分 8	5,000	
29	新聞代(電子版) 8月分	3,800	○
30	受信料(スカパー!)(8月分) 9	2,415	○
31	保育所保育料(9月分)	9,433	
32	住宅火災保険(掛け捨て) 9月~翌年8月分(年払い)	15,000	
33	自動車購入返済分	20,000	
34			
35			
36			
37			
38			
39			
40			
41			
42			
43			
44			
45			
46			
47			
48			
49			
50			
51			
52			
53			
54			
合計		55,648	10

- 世帯員の預貯金口座に、給与、賞与、年金、仕送り金などが振り込まれた(入金された)場合に、記入してください。
- 世帯員全員の収入について世帯員ごとに記入してください。世帯主の収入は[世帯主]のページに、世帯主の配偶者の収入は[世帯主の配偶者]のページに記入してください。その他の世帯員の収入は[世帯主との続き柄_____]のページに記入し、下線部には世帯主との続き柄を記入してください。
- 収入は、税金や社会保険料などが引かれる前の金額を記入します。

1 日付欄

入金があった日付を記入し、何月分の給与かを記入してください。

2 給与・年金

税引き前の収入額の内訳を「支給額」欄に、税金や社会保険料などの控除額の内訳を「控除又は納付額」欄に記入してください。
賞与も同様に記入してください。

3 社会保険料

厚生年金保険料、厚生年金基金掛金や退職金等年金掛金、確定拠出年金の掛金は、それぞれ分けて記入してください。

4 財形貯蓄

該当するものを「○」で囲みます。複数ある場合は、「8」番以降の「控除又は納付項目」欄に分けて種類がわかるように記入してください。

5 借入金など

社員貸付制度や高額医療貸付制度などを利用して借り入れた金額など、給与・年金以外で振り込まれた金額は、「賞与・その他の収入」欄に記入してください。

6 原稿料など

税込み額(天引きされる前の金額)を「支給額」欄に、その所得税(源泉徴収分)は「控除又は納付額」欄に記入してください。

Ⅱ 口座への入金(給与・年金等)[世帯主]

※あらかじめ印刷されている項目以外の「収入項目」、「控除又は納付項目」は、その名称と金額を該当する欄の空いている行に記入してください。

月々の給与

日付	収入項目	支給額 (円)	控除又は納付項目	控除又は納付額 (円)
1 15	本給(10月分) ①	293,200	② 所得税	3,830
2	扶養(家族)手当	20,000	住民税	16,000
3	住宅手当		健康保険料	15,856
4	通勤手当(6か月分)	63,050	介護保険料	2,640
5	時間外手当		厚生年金保険料 ③	21,280
6	() 手当		雇用保険料	1,129
7	() 手当		財形貯蓄(年金・住宅・一般) ④	30,000
8			厚生年金基金掛金 ③	8,000
9			財形貯蓄 年金 ④	10,000
10				
11				
12				
13				
14				
支給総額		376,250	口座振込額	267,515

年金

日付	収入項目	支給額 (円)	控除又は納付項目	控除又は納付額 (円)
1	() 年金		介護保険料額	
2	() 年金		後期高齢者医療保険料額	
3	() 年金		所得税額及び復興特別所得税額	
4			個人住民税額	
5			国民健康保険料(税)額	
6				
7				
支給総額			口座振込額	

賞与・その他の収入

日付	収入項目	支給額 (円)	控除又は納付項目	控除又は納付額 (円)
1	賞与(ボーナス)		所得税	
2			健康保険料	
3			介護保険料	
4			厚生年金保険料	
5			雇用保険料	
6			財形貯蓄(年金・住宅・一般)	
7 10	会社から社員融資借入れ ⑤	300,000		
8 10	原稿料	48,000	原稿料 所得税 ⑥	4,900
9 10	児童手当	80,000		
10				
11				
支給総額		428,000	口座振込額	423,100



年金以外の社会保障給付金(失業手当や生活保護費など)の入金があった場合は、「賞与・その他の収入」欄に記入してください。

- 収入は、あらかじめ印刷されている「収入項目」に沿って、その内訳を記入し、収入から引かれる税金・社会保険料などは、あらかじめ印刷されている「控除又は納付項目」に沿って、その内訳を記入してください。
- あらかじめ印刷されている「収入項目」、「控除又は納付項目」に該当するものがない場合は、空いている欄に記入してください。
- 複数の勤め先から給与や賞与を支給されている場合は、勤め先ごとにそれらすべてを記入してください。
- 手持ち現金に動きがない口座への入金、『家計簿』への記入漏れを起こしやすいので特に注意してください。

II 口座への入金(給与・年金等) [世帯主の配偶者]

月々の給与

※あらかじめ印刷されている項目以外の「収入項目」、「控除又は納付項目」は、その名称と金額を該当する欄の空いている行に記入してください。

日付	収入項目	支給額 (円)	控除又は納付項目	控除又は納付額 (円)
1 1	本給(10月分) 7	87,000	所得税	2,665
2	扶養(家族)手当		住民税	2,900
3	住宅手当		健康保険料	
4	通勤手当(月分)		介護保険料	
5	時間外手当		厚生年金保険料	
6	()手当		雇用保険料	

7 勤務形態がパートやアルバイトなどの場合

基本給(基本支給額)は「本給」に記入してください。

8 年金

種類を詳しく記入してください。なお、数か月分がまとめて入金された場合はその額をそのまま記入してください。

II 口座への入金(給与・年金等) [世帯主との続き柄 母] (世帯主との続き柄を記入してください)

月々の給与

※あらかじめ印刷されている項目以外の「収入項目」、「控除又は納付項目」は、その名称と金額を該当する欄の空いている行に記入してください。

日付	収入項目	支給額 (円)	控除又は納付項目	控除又は納付額 (円)
1 15	(厚生)年金 8	214,650	介護保険料額	5,800
2 15	(国民)年金	51,050	後期高齢者医療保険料額	800

9 その他の収入

給与や賃金以外の収入が口座に入金された場合は、その都度できるだけ詳しく記入してください。

10 内職収入

経費を差し引いた金額を記入してください。

賞与・その他の収入

日付	収入項目	支給額 (円)	控除又は納付項目	控除又は納付額 (円)
1	賞与(ボーナス)		所得税	
2			健康保険料	
3			介護保険料	
4			厚生年金保険料	
5			雇用保険料	
6			財形貯蓄(年金・住宅・一般)	
7 1	家賃収入(10月分) 9	80,000		
8 1	内職 和服仕立代 10	35,000		
9 13	駐車場収入(10月分)	40,000		
10				
11				
	支給総額	155,000	口座振込額	155,000

給与・年金などを現金で受け取っている場合

- 受け取った日の「現金収入又は現金支出」欄に、誰の、何月分の、どのような収入かがわかるように記入してください。
- 給与・年金などは、税引き前の収入額の内訳を「現金収入」欄に、税金や社会保険料などの控除額の内訳を「現金支出」欄に記入してください。

III 現金収入又は現金支出

①収入の種類又は支出の品名、用途	②現金収入 (円)	③現金支出 (円)	④ 現金収入又は現金支出の月別内訳 (円)														
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12			
1 世帯主 10月分 本給	293,200																
2 扶養手当	20,000																
3 通勤手当 6か月分	63,050																
4 所得税		3,830															
5 住民税		16,000															
6 健康保険料		15,856															
7 介護保険料		2,640															
8 厚生年金保険料		21,280															
9 雇用保険料		1,129															
10 厚生年金基金掛金		8,000															
11 財形貯蓄(住宅)		30,000															
12 財形貯蓄(年金)		10,000															
13																	

Ⅲ 現金収入又は現金支出

Ⅳ クレジット・電子マネーなど現金以外による購入

記入のしかた

- 日々生じる収入・支出を毎日記入してください。(Ⅰ・Ⅱ 欄以外の収入・支出)
- その日の収入・支出の有無にかかわらず、毎日新しいページに記入してください。収入・支出が全くない日は、その日のページに「支出なし」と記入してください。
- Ⅲ・Ⅳ 欄は、日付ごとに見開き2ページとなっています。その日の現金収入・現金支出は左ページの「Ⅲ 現金収入又は現金支出」欄に、現金以外による購入は右ページの「Ⅳ クレジット・電子マネーなど現金以外による購入」欄に記入してください。
- 同じ日の収入・支出がページ内に収まらない場合は、次のページに同日の日付を記入し、続きの内容を記入してください。この場合、各ページに「現金収入」「現金支出」欄の合計金額を記入してください。
- 購入した商品は、個々の品名を具体的に記入してください。贈答用や離れて住んでいる親類や家族、友人・知人にあげるために購入した商品は、そのことがわかるように記入してください。
- 購入した商品ごとに、購入先・購入地域を「○」で囲んでください。

現金収入について

- 現金で受け取った収入は、左ページのⅢ 欄の「現金収入」に記入してください。給与や賞与などの収入は、4ページの記入例のように、税金や社会保険料などが引かれる前の金額を、本給、通勤手当、時間外手当などに分けて記入してください。
- なお、現金と同様に使える商品券をもらった場合や預貯金口座から現金を引き出した場合も、「現金収入」に記入してください。
- 上記の収入のほか、現金で受け取ることがある収入には、以下のものがあります。
 - 家賃収入
 - 内職収入
 - キャッシングやカードローン・質入れなどの借入金
 - 他人に貸した貸付金の返済
 - 離れて住んでいる家族からの仕送り金
 - 友人・知人からのせん別や香典・祝金
 - 株式・債券の売却収入
 - 買取店への売却・オークション販売で得た収入 など

※口座に入金された場合はⅡ 欄に記入してください。

日(曜日)		記入に要した時間(分)																	
Ⅲ 現金収入又は現金支出		前日終りの残高金(円)																	
①収入の種類又は支出の品名、用途		現金収入(円)			現金支出(円)			②収入の金額又は支出の金額(円)											
								③収入の金額又は支出の金額(円)											
1							1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
2							1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
3							1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
4							1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
5							1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
6							1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
7							1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
8							1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
9							1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
10							1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
11							1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
12							1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
13							1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
14							1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
15							1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
16							1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
17							1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
18							1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
19							1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
20							1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
21							1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
22							1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
23							1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
24							1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
25							1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
26							1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
27							1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
28							1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
29							1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
30							1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
合計																			
								未日の現金残高(円)											

現金支出について

- 現金で支払った支出は、左ページのⅢ 欄の「現金支出」に記入してください。なお、手持ちの現金を預貯金口座に預け入れた場合も、Ⅲ 欄の「現金支出」に記入してください。
- 上記の支出のほか、現金で支払うことがある支出には、以下のものがあります。
 - 現金払いの家賃
 - キャッシングやカードローンなどの借入金の返済
 - 他人に貸した貸付金
 - 離れて住んでいる家族への仕送り金や授業料
 - 友人・知人へのせん別や香典・祝金 など



現金または現金以外による購入にかかわらず、商品・サービスの購入の際、ポイントサービスやクーポン券などを使った場合は、実際の代金(値引き前の金額)をⅢ 欄の「現金支出」またはⅣ 欄に記入し、ポイントサービスやクーポン券などによる値引き額をⅢ 欄の「現金収入」に記入してください(14ページ参照)。

購入先・購入地域

(Ⅲ 現金収入又は現金支出・Ⅳ クレジット・電子マネーなど現金以外による購入)

記入のしかた

購入先について

- 商品やサービスの購入先は、9ページを参考に「○」で囲みます。
- 同一の商品・サービスを2か所以上の店から購入したときは、購入先ごとに行を変えて記入します。
- 以下のものは、どの店で支払いをしたかにかかわらず、「9 その他」を「○」で囲みます。

- 電気料金
- 都市ガス料金
- 上下水道料金
- N H K放送受信料
- 家賃・地代

購入地域について

- 現在住んでいるところからみた購入地域を「○」で囲みます。
- 電気料金、都市ガス、上下水道料金など、自宅でサービスを受けるものは「1 同じ市町村」を「○」で囲みます。
- 以下のものは、購入地域を「○」で囲まなくてもかまいません。

- 収入
- 預貯金
- 金融商品の支払(保険の掛金、有価証券の購入など)
- 掛買いや月賦による月々の代金支払
- 通信販売(インターネット、テレビ、カタログなど)で購入した商品・サービス

1 一般小売店

「2 スーパー」～「6 ディスカウントストア・量販専門店」以外の小売店をいいます。

- 個人商店
- 書店
- 雑貨店
- 新聞小売店
- ガソリンスタンド
- チケットショップ
- 高級ブランドショップ
- など

2 スーパー

食品、日用雑貨、衣類、電化製品など、各種の商品を、セルフサービスで販売する小売店をいいます。

3 コンビニエンスストア

食品を中心に、家事雑貨、雑誌など各種最寄り品を取りそろえ、セルフサービスで販売しており、店舗規模が小さく、24時間又は長時間営業を行う小売店をいいます。

4 百貨店

衣・食・住にわたる各種の商品を主に対面販売により販売しており、常時50人以上の従業員のいる小売店をいいます。

5 生協・購買

組合員の出資によってつくられている生活協同組合、農業協同組合や会社、官公庁等が職員のために設けている購買部をいいます。

- 生活協同組合
- 農業協同組合
- 会社の購買部
- など

6 ディスカウントストア・量販専門店

店頭商品を原則的に全品値引きして安い価格を売り物としている小売店、家電や衣料品(ファストファッション含む。)などの量販専門店、主に医薬品や化粧品を販売しているドラッグストア、均一価格で多様な商品を販売する小売店や格安チケットショップなどをいいます。

- 家電量販店
- 衣料品量販店
- 家具量販店
- ドラッグストア
- ホームセンター
- 百円均一ショップ
- など

7 通信販売(インターネット)

インターネット上で注文を行い、品物を購入又はサービスの提供を受ける形態(いわゆるネットショッピング)をいいます。

8 通信販売(その他)

「7 通信販売(インターネット)」以外で、新聞・雑誌、ラジオ・テレビ、カタログ等で広告し、郵便、電話等で注文を行い、品物を購入又はサービスの提供を受ける形態をいいます。

9 その他

上記以外の店をいいます。また、電気料金、都市ガス料金などを支払った場合もここに含めます。

- 電気料金
- NHK放送受信料
- 問屋
- レストラン
- 都市ガス料金
- 家賃・地代
- 市場
- ファーストフード店
- 居酒屋
- 自動販売機
- 上下水道料金
- リサイクルショップ
- 美容院
- クリーニング店
- など

Ⅲ 現金収入又は現金支出

記入例

●日付、曜日、記入に要した時間は毎日記入してください。

1 前日からの繰越金
調査の開始日に、前日から繰り越した手持ち現金の残高を記入してください。

2 家賃、電気代、ガス料金、保険料など
何月分の料金かを記入してください。

3 牛乳代、新聞代など(月ぎめ支払)
その代金を支払ったときにまとめて記入してください。

4 現金で受け取った収入
誰の、どのような収入かを記入してください。

5 預貯金引き出し
「現金収入」欄に記入してください。

6 預貯金(預け入れ)、貸付金、借入金返済など
「現金支出」欄に記入してください。

7 デパートなどの商品券や小切手をもらった場合
その金額を「現金収入」欄に()書きで記入してください。
※「現金収入」の「合計」欄及び「本日の現金残高」欄には含めません。

8 世帯員の「こづかい」から支払った場合
誰のこづかいから支払ったかも記入し、その金額を「現金支出」欄に()書きで記入してください。
※「現金支出」の「合計」欄及び「本日の現金残高」欄には含めません。

9 定期券
通勤用か通学用かを記入してください。

10 授業料、各種会費など
小学校、中学校などの学校の種類と、何月分の支払かを記入してください。

11 合計
当日の収入と支出のそれぞれの合計金額を記入してください。
※ただし、()書きにした金額は、合計欄には含めません。

12 本日の現金残高
当日の手持ち現金の残高を記入してください。
※この金額は、前日の現金残高に当日の「現金収入」を加え、当日の「現金支出」を差し引いた金額と一致することになります。記入漏れや記入誤りの確認にご利用ください。

- ! 左右見開きの2ページで1日分となっています。
- ! 品名は一つ一つつけて、具体的に記入してください。

1日(火曜日) 記入に要した時間(20 分)

Ⅲ 現金収入又は現金支出 前日からの繰越金(手持ち現金) 83,060 円 **1**

① 収入の種類又は支出の品名、用途	② 現金収入(円)	③ 現金支出(円)	④ 購入地域 (該当する番号を○で囲んでください)									⑤ 購入先					
			1 同市町村	2 他市町村(県内)	3 他市町村(県外)	4 一般小売店	5 スーパー	6 ストア	7 コミュニティ	8 百貨店	9 生協・購買		10 トリア	11 生協・購買	12 通信販売(他)	13 通信販売	14 その他
1 アジ		330	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨						
2 豚肉		626	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨						
3 鶏卵		150	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨						
4 ほうれん草		183	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨						
5 しょうゆ		570	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨						
6 緑茶		810	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨						
7 魚肉ソーセージ		198	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨						
8 合いびき肉		324	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨						
9 あんパン		110	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨						
10 食パン		150	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨						
11 家賃 9月分	2	65,000	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨						
12 宅配牛乳代 8月分	3	2,700	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨						
13 妻 内職 和服仕立代	4	35,000	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨						
14 普通預金引出し		100,000	5														
15 定期預金		30,000	6														
16 ○○ギフトカード(知人より)		(5,000)	7														
17 こづかい(世帯主へ)		30,000	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨						
18 散髪(世帯主こづかいから)		(3,000)	8	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨						
19 電車通勤定期券	9	63,050	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨						
20 教材費9月分(小学校)	10	3,000	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨						
21 エアコン 頭金		9,600	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨						
22			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨						
23			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨						
24			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨						
25			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨						
26			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨						
27			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨						
28			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨						
29			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨						
30			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨						
合計		135,000	206,801														

本日の現金残高 11,259 円 **12**

●現金以外で購入した場合は、該当する購入方法の番号を「○」で囲みます。

IV クレジット・電子マネーなど現金以外による購入

①品名、用途及び購入方法 (該当する番号を○で囲んでください)	購入方法							②金額 自分の店の商品は 販売額を記入します (円)	(該当する番号を○で囲んでください)											
	1 現金	2 電子マネー	3 分割払い	4 商品券	5 デビットカード	6 口座間振込等	7 自分の店の商品		1 購入地域	2 同じ市町村	3 他の市町村	4 一般小売店	5 スーパー	6 ドラッグストア	7 百貨店	8 生協・購買店	9 ネット通販	10 その他		
1 背広(紳士用)	○	1					43,200	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
2 子供セーター	○	2					4,100	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
3 子供靴(知人へ)	○	2					10,580	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
4 清酒(隣家新築祝)	○	2					1,800	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
5 ぎょうざ	1	○	2				298	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
6 うどん	1	○	2				98	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
7 値引き	1	○	2				-40	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
8 いなり寿司(弁当)	1	○	2	○			350	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
9 うどん	1	○	2				320	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
10 塩さけ	1	○	2				300	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
11 消費税	1	○	2				49	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
12 電車運賃	1	○	2				150	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	○	
13 ハンドバッグ	1	○	2				10,000	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
14 革靴(紳士用)	1	○	2				21,380	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
15 食器棚 通信販売	1	○	2				86,400	1	2	3	1	2	3	4	5	6	○	7	8	9
16 振込手数料	1	○	2				432	1	2	3	1	2	3	4	5	6	○	7	8	9
17 仕送り(妻の実家へ)	1	○	2				50,000	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
18 振込手数料	1	○	2				108	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	○	9
19 ドッグフード	1	○	2				4,536	1	○	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9
20 ケーキ(ペット用)	1	○	2				680	1	○	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9
21 タオルシート	1	○	2				3,240	1	○	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9
22 エアコン	○	2					129,600	1	○	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9
23 テレビ	○	2					48,000	1	○	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9
24 コート(紳士用)	○	2					50,000	1	○	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9
25 コート(紳士用・商品券不足分)	○	2					20,000	1	○	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9
26	1	○	2					1	○	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9
27	1	○	2					1	○	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9
28	1	○	2					1	○	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9
29	1	○	2					1	○	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9
30	1	○	2					1	○	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9

備考

1 クレジットカードで購入した場合
支払方法を「○」で囲みます。

2 衣料品など
紳士用、婦人用、子供用の区別がつくように品名を記入してください。

3 使用目的について
贈答、来客、見舞いなど交際用に購入した場合や、離れて住んでいる親類や家族のために購入した場合は、その用途を記入してください。

4 食品について
弁当を購入した場合や外食をした場合は、「弁当」、「外食」などと記入してください(15ページ参照)。

値引きについて
複数の商品がまとめて値引きされている場合は、該当する商品ごとに値引き前の代金を記入し、次の欄に値引き額をまとめて記入してください(マイナスを付けた金額を記入)。また、値引き額までを「{」でくくります。

消費税について
数種類の買い物をしたレシートなどが税抜価格の表示となっており、消費税がまとめて表示されていた場合は、これらの品名の次の欄に消費税を記入して、「{」でくくります。

口座間振込等で購入した場合
振込手数料を分けて記入してください。

5 分割払いで購入した場合
金額は代金の全額を記入してください(分割額ではありません)。現金で頭金を支払った場合も、それを含めた代金の全額を記入してください。なお、頭金については、III欄に支払った金額とどの商品かを記入してください(16ページ参照)。

6 商品券などで購入した場合
金額は代金の全額を記入してください。差額をクレジットカードなどで支払った場合は、どの商品の差額分かとその金額を記入してください(14ページ参照)。

支払方法による家計簿の記入の違いについて

- 家計簿は、**商品・サービスを購入した日に記入**します。
- クレジットカードやポストペイ方式の電子マネー、プリペイド方式の電子マネーのオートチャージなど、**代金の後払いが生じるものは、その返済を行った日にも家計簿の記入**を行ってください。
- プリペイド方式の**電子マネーにチャージを行った日にも家計簿の記入**をお願いします。

商品・サービス購入時の支払方法

		商品・サービス購入時の支払方法				
		現金	クレジットカード	電子マネー		商品券
		現金	クレジットカード	プリペイド (前払い)	ポストペイ (後払い)	商品券
				現金でチャージ	クレジットカードでチャージ (オートチャージなど)	●商品券 ●デビットカード ●口座間振込等 ●自分の店の商品
家計簿に記入する時期	電子マネーにチャージした日			Ⅲ欄	Ⅳ欄	
	商品・サービスを購入した日	Ⅲ欄	Ⅳ欄	Ⅳ欄	Ⅳ欄	Ⅳ欄
	代金を返済した日 (クレジットカードなどの返済日)		Ⅰ欄		Ⅰ欄	Ⅰ欄

家計簿 記入ページ

- Ⅰ 口座自動振替による支払→P1~2
 - Ⅱ 口座への入金(給与・年金等)→P3~6
 - Ⅲ 現金収入又は現金支出
 - Ⅳ クレジット・電子マネーなど現金以外による購入
- } P7~26